表倫

倫理審查委員会

/1

日時	2025年1月27日 開始 16:30 場 終了 17:20 所	9 階会議室			
出席者	出席者 専門委員 診療部:川西透析本部長(委員長) 専門委員 診療部:荒滝消化器内科部長 専門委員 診療補助部 薬局:井上薬剤師長 専門委員 診療補助部 中央検査室:木佐木臨床検査技師長 非専門委員 本部事務局 総務部:今一副部長 非専門委員 本部事務局 総務部:大月 非専門委員 事務部:佐尺木 4号・5号委員 新井(元 安田女子大学 薬学部教授) (8名) 欠席者 放射線科:佐藤部長				
四	 1. 倫理審查委員会申請書	作成日	2025/1/30		
配付資料	1. 倫理審査委員会申請書 2. 臨床研究等計画書 3. 患者同意説明書、同意撤回書(ある場合)等	責任者	書記		
		川西	佐々木		
次	日時(予定)	今回委員会	89%		
次回	2025 年 2 月 17 日(月) 1 6:3 0 ~ 土谷総合病院 9 階会議室	出席率	(8名/9名)		

【議事概要】

1. 議 題	主な議論の概要	審議結果
E250127-1 臨床研究 ステントグラフトを穿通しての治療を行 うことの許可のお願い	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 この症例に関しては他に方法がなく家族等の同意を取ることで認める。	承認
E250127-2 臨床研究 狭小大動脈弁輪症例における経カテーテル的大動脈弁留置術の中期成績	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性に ついて審議した。 レトロスペクティブで当院の症例なので問題 無し。	承認
E250127-3 臨床研究 急性大動脈解離手術における術後低酸素 症に対する吸入一酸化窒素療法の有用性 に関する研究	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 過去の治療症例と今の治療症例との比較でレトロスペクティブなので問題無し。	承認
E250127-4 臨床研究 急性A型大動脈解離手術におけるdistal SINE発生の危険因子の検討	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 レトロスペクティブな解析で当院の症例なので問題無し。	承認
E250127-5 臨床研究 甲状腺未分化癌に対するBRAF変異の頻 度とBRAF阻害剤の有効性と安全性を検 証する多機関共同観察研究	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 甲状腺の未分化癌と診断された 20 歳以上の患者が対象で当院の治療データを登録する。 説明文書、同意文書、同意撤回書の病院等を記載すること。	承認
E250127-6 臨床研究 血液透析濾過が透析患者の生命予後に与 える影響についての検討	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性に ついて審議した。 観察研究で問題なし。	承認

倫理審查委員会

2

E250127-7 臨床研究 血液透析患者における血清カリウム値と 筋肉量との関連について	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。	承認
E250127-8 臨床研究 血液透析患者に対するプロトンポンプ阻 害薬投与の影響	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。	承認
E250127-9 臨床研究 RDW-CVが高値の血液透析患者に対する V-22RAの貧血改善効果について	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性に ついて審議した。 同じ患者の前後の比較で観察研究なので問題 なし。	承認
E250127-10 臨床研究 経皮的左心耳閉鎖システムを用いた非弁 膜症性心房細動患者の塞栓予防の有効性 と安全性に関する多施設レジストリー研 究: J-LAAO	提出された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 同意取得に関する手続きに関して、オプトアウトの掲示の方法もあるが、当院の場合は文章を渡し承諾を得ることを勧める。 予定研究期間は、2035年3月31日まで	承認